

報道関係者 各位

令和6年7月30日
宗像市脱炭素社会推進課



県内初!再配達ゼロによる脱炭素を目指す 官民連携のプロジェクトチーム結成! 置き配バッグによるモニター事業を開始

市内における宅配便の再配達の削減に向けた現状把握や課題抽出、対策検討、普及啓発等を目的として、市と市内宅配事業者3者で「再配達削減による脱炭素プロジェクトチーム」を結成しました。

近年、通信販売の拡大により、宅配便の取り扱いが増え、これに伴う再配達の件数も増加しており、必要以上のCO₂の排出による地球温暖化への影響が懸念されています。また、ドライバー不足や「物流の2024問題」など、宅配事業者における再配達に係る負担は一層厳しくなっています。

今年度、本チームでは再配達の削減につながる「置き配」の利用の促進を目的として、利便性や効果、課題を検証するために、置き配バッグ配布によるモニター事業を開始します。無料配布する置き配バッグは Yper(株)の「OKIPPA」を使用し、デザインは宗像のテンちゃんを使用した市のオリジナルデザインで作成します。同バッグは撥水加工がされ最大容量は57リットル。南京錠やワイヤーが付属し、荷物の盗難を防ぐ仕様となっています。

今後、モニター期間中に、全モニター及び配達員を対象としたアンケートを実施し、効果等を検証する予定です。

【7月30日 記者発表 参加者】

佐川急便(株)宗像営業所 所長 酒村亮 様

日本郵便(株)宗像郵便局 局長 成瀬和治 様

ヤマト運輸(株)北九州主管支店 オペレーション担当マネジャー 狩野雄一郎 様

宗像のテンちゃん



【モニター配布事業概要】

配布数: 市内1,500世帯

実施スケジュール:

- | | |
|------------|----------------------------------|
| 令和6年8月1日～ | モニター募集(～9月15日まで)
※応募者多数の場合は抽選 |
| 令和6年10月下旬～ | 対象世帯に配布。モニター事業開始 |
| 令和6年12月～ | モニター及び配送事業者アンケート |
| 令和7年2月 | 効果報告会 |



《市オリジナル置き配バッグ》

【問い合わせ先】※ご取材いただける場合はご連絡ください

宗像市 脱炭素社会推進課 担当:岩橋、愛月 TEL:0940-36-9875